



社会福祉法人 育和会

『子どもは正直』

NIKO NIKO 館に集う子どもたちは、自由に考え自分で選んで時間を過ごします。「いいこと考えた!」と思い付いたアイデアを遊びに発展させる姿がよく見られています。面白そう、やってみたい!という子どもたちの意欲や行動は、とても柔軟で大人はびっくりするような大胆さがあります。「それは危ない」「そんな使い方はダメ」と思ってしまうこともあるかもしれませんが、先回りして言われると子どもたちのやる気は一気にそがれてしまい、「どうせ」というマイナス思考になってしまいます。近くで見守る大人だからこそ、一呼吸おいてできる限り見守ることが必要だと感じています。自分自身で経験し気づくことを大切に、失敗しても今度はこうしてみよう、このやり方はどうかな?と次のステップへつながるのではないかと思います。子どもたちは周りをよく見て吸収し、正直な反応を示します。みんなが笑顔で楽しそうにしている NIKO NIKO 館であるように、一人ひとりが心地よい居場所にしていきたいです。

(NIKO NIKO 館 児童厚生員 渡部 梨香)



『新たな旅立ち』

今年度は、4人の男の子がおひさま保育園を巣立っていきます。園に初めて来た頃が今となっては懐かしい思い出です。子供たちの成長を保護者の皆様と共に見守らせていただき、大変嬉しく思っています。元気いっぱい男の子4人ですが、おひさま保育園のお兄ちゃんとしての優しい心が育ち、友だちの気持ちに寄り添うことで仲間意識が芽生えています。4月からはそれぞれの新しい場所でのスタートが待っています。新たな出会いにドキドキワクワクしていることでしょう。おひさま保育園で過ごした経験を糧に、新たな出会いとともに園生活を送ってくださいね。

(企業主導型保育園 おひさま保育園 主任保育士 鈴木 奈帆)



『卒園おめでとう!!』

久万こども園(幼保連携型認定こども園)

『北風と太陽』

私は先日、『保護者支援・子育て支援』の研修に参加しました。その中で、一番心に残った言葉が『保育者は、北風より太陽であれ』と物語に例えられている言葉です。子どもはもちろん保護者に対しても、ストレートに問題を指摘したり、責めたりする姿勢ではなく、相手を丸ごと受け止め、認めることが必要だということを学びました。私は相手の気持ちに寄り添った対応ができているだろうかと反省しました。焦らず時間をかけてじっくりと話を聴き、相手に誠実に向きあう姿勢を心掛けたいと思います。子どもの育ちの姿とその意味を丁寧に伝え、保護者と共に喜びを



『熱、あるかな?』



『氷、冷たいね。』



『保護者とじっくり会話をしています。』

分ちあう明るく温かい太陽のような保育者でありたいです。

(保育教諭 松下 昭子)

NIKO NIKO 館(児童館)

『土曜日のお楽しみ』

土曜日の一般来館では、自分の家から「おもちゃ」を持ち込むことが可能になっています。約束をした友達と NIKONIKO 館に集まって、ポケモンカード・デュエルマスターズ・お人形セットなど、お互いのおもちゃを出し合い楽しく遊んでいます。一通り遊び終わったらバスケットボール・鬼ごっこなど定番の遊びも楽しんで、休みの日だからこそ開放感あふれた様子で過ごしています。

「一般来館利用 曜日・時間」

- ◆水曜日(13:00～17:00)・笛ヶ滝 day・パワーキッズ・フラダンス
 - ◆木曜日(13:00～17:00)・おかしやさん
 - ◆土曜日(9:00～17:00)・おもちゃ day
- ※ゲーム機の持ち込みはできません。

新型コロナウイルス感染状況で利用時間が異なる場合があります。

一般来館についてご質問等ありましたら NIKO NIKO 館までお問い合わせください。

(TEL 0892-21-2335)

(児童厚生員 白川 凜太郎)



『カード現物です!!』



『友だちとカードゲームを楽しんでいます。』

放課後子ども教室

【学校・家庭・地域連携推進事業】

『お助け隊 募集中!』

児童館のお助け隊になってくださる地域の方を募集しています。

- ◆日時：水、木、土曜日 1時間からOK!
- ◆内容：将棋やおてだま、折り紙など昔あそびが得意な方
草ひき、薪割り、子どもたちの見守りなど
- ◆対象：町内在住の方 年齢不問

NIKO NIKO 館までお問い合わせください。

(TEL 21-2335 担当 山内)



『お助け隊の畑で野菜の収穫体験』

【3月の活動日】

| | |
|--------|---------------|
| 2日(水) | パワーキッズ |
| 3日(木) | おかしやさん |
| 5日(土) | クラフト |
| 9日(水) | フラダンス・笛ヶ滝 day |
| 10日(木) | おかしやさん |
| 12日(土) | こっとなコットン |
| 16日(水) | フラダンス・笛ヶ滝 day |
| 17日(木) | おかしやさん |
| 19日(土) | Cook ドウドウル |
| 24日(木) | おかしやさん |
| 26日(土) | クラフト |
| 30日(水) | 笛ヶ滝 day |
| 31日(木) | クラフト |

NIKO NIKO クラブ(学童保育)

Happy House

『練習がんばって』

一輪車やなわとび、竹馬など、この一年で一生懸命練習に打ち込み、目標達成まで努力する姿がありました。

できるようになったら、さらに上の難しい技に挑戦



『一輪車の練習』

しています。やればやるだけ上手になり、周りの友達からも「すごい!」という言葉をもらうことで自信がついてますます励んでいます。



『竹馬の挑戦中』

今度は出来ない子に「大丈夫!できる!」と応援

する立場になり、相手の気持ちを思いやる余裕ができて、心の成長に



『縄跳びにはいろんな技があります』

もつながっているようです。

(放課後児童支援員 渡部 梨香)

『子どもたちの成長を願って…』

今年度は規模を縮小して Happy House らしい子育てのイベントを行うことができ、少人数だからこそのよさ、温かさを感じることができました。そして、何より Happy House を利用してくれる子どもたちの成長をお母さんたちと一緒に見守ることができたこと、本当に幸せでした。出会った頃は赤ちゃんだったのに、今では室内を自由に歩き回っている子、「せんせー。」とスタッフを呼び、手を引いて連れて行ってくれる子、お母さんに「ありがとう?」と言われ、深々とお辞儀をしてくれる子など、子どもたちの姿にスタッフも癒されました。そんなかわいい子どもたちを、大切に子育てされているお母さんたちの一生懸命な思いを受け止め、優しい心にふれ、元気になるパワーをいただきました。まだ、先の見えない不安な世の中ですが、Happy House にはこれまでと変わらず、温かくてゆったりとした親子の時間が流れています。生活スタイルは変わっても、優しくゆったりとした親子の姿は変わらず続いていきますように…。 (子育て支援員 水谷 伴美)



『うわあ!』



『これなあは?』



『でまろね!』



『ばいばーい、タッチ!』

家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

『地域の子育て家庭を応援

～未来を担う子どもたちの健やかな育ちを願って～』

Happy House を拠点に平成20年にスタートした家庭教育支援事業(久万高原 Happy サポート)も、もうすぐ14年。妊娠期から乳幼児期のお子さんのいる親子を対象に、相談を受けたり、子育て講座を開いたり、子育て情報をお届けして応援してきました。スタート当初に比べて子育て家庭のライフスタイルも多様になってきました。就労家庭の増加や感染症による日常の変化など、子育て支援においてもそれぞれの家庭に合わせた支援が求められています。どんなに世の中が変化しても変わらないもの、それはお子さんの健やかな育ちを願う保護者の方たちの思いです。Happy サポートはこれからも、子育てに携わっている人々の思いを受け止めて、気持ちに寄り添うやさしい子育て支援をしていきたいと思っています。

(子育てサポーター 今井 久美子)



『平日は親子でゆったり』



『みんな子育てトーク』

【3月の活動日 ■相談日】

| | |
|--------|-------------------|
| 1日(火) | |
| 3日(木) | |
| 4日(金) | |
| 8日(火) | Happy カフェ |
| 10日(木) | |
| 11日(金) | すくすく day |
| 15日(火) | |
| 17日(木) | Happy カフェ・ふれあいコラボ |
| 18日(金) | |
| 22日(火) | |
| 24日(木) | |
| 25日(金) | ハッピー day |
| 29日(火) | |
| 31日(木) | |

